



## 治山林道必携(平成28年度版)にノンフレーム工法が標準歩掛として掲載!

平成28年版治山林道必携(積算・施工編)の「森林整備保全事業標準歩掛」に掲載されました。

平成28年7月、平成28年度版「治山林道必携(積算・施工編)」が発刊されました。今年度の改訂では下記のノンフレーム工法の歩掛りが「(参考歩掛) 斜面安定工」として、掲載されました。これにより、ノンフレーム工法を積算するための、標準歩掛が掲載されたことになり、益々ノンフレーム工法が利用しやすいものになりました。以下に概要をご案内します。

### 「森林整備保全事業標準歩掛」

#### 第1編 共通工

#### 第4 共通工(1) (溝渠工・法面工)

4-8 (参考歩掛) 斜面安定工 ……P711

4-8-1 鉄筋挿入工

4-8-2 頭部連結併用工 ※1

(参考歩掛) 4-8-3 鉄筋挿入工(自穿孔) ※2 ……P717

(参考歩掛) 4-8-4 頭部連結併用工 ※3 ……P724

※1 「4-8-1 鉄筋挿入工」「4-8-2 頭部連結併用工」は平成25年度版改正の際に掲載されました。

「4-8-1 鉄筋挿入工」は「削孔に要する重機の搬入が可能な場合にクレーンとさく岩機(クローラドリル)により削孔を行う工法」とあり、自然斜面での施工を前提としたノンフレーム工法

には、ほぼ適用されません。また、「4-8-2 頭部連結併用工」は対応しているのが、「頭部連結」のみで、さらに、「鉄筋挿入工と組み合わせて用いる」とあり、不十分なものです。

※2 今回の改訂にて新たに追加された、「4-8-3 鉄筋挿入工(自穿孔)」はノンフレーム工法で標準的に施工されている「自穿孔削孔方式」の歩掛です。これにより、今までは、「4-8-1 鉄筋挿入工」のクレーンを用いた歩掛りしかなかったものが、ノンフレーム工法の削孔で実際に使用される歩掛りが掲載され、積算が可能となりました。また、この中には単管足場による、「足場工」も積算できるようになっております。

※3 さらに、新たに追加された、「4-8-4 頭部連結併用工」は「4-8-2 頭部連結併用工」になかった、「位置決め」「支圧板設置」「頭部連結」も含まれ、ノンフレーム工法の施工工程に必要な歩掛りが掲載され、積算が可能となりました。



# 第14回ノンフレーム工法写真コンクール 結果発表!

今年7月に開催された、ノンフレーム工法研究会第16回定時総会において、「第14回写真コンクール」の結果が発表されました。

写真コンクールも14回目を迎え、応募数も26作品と着実に増加しております。全国から、まさに力作が多く届きました。

そのなかから、「最優秀賞」には石川県の研究会会員「(株)リターングリーン」の宮本様の作品が選ばれました。

## 【最優秀賞】



この作品の現場は、石川県白山市、白山登山の入口として有名な別当出合地区で施工されました。白山国立公園内にある、当現場では既存在来の植物の保護も目的として、斜面对策工法としてノンフレーム工法が選ばれました。

ノンフレーム工法は近年、国立公園内での斜面对策に利用されることが増えてまいりました。「既存の樹木を残して、防災対策、斜面对策が出来る工法」として、まさに、ノンフレーム工法の真価が発揮する場面です。

今年度の写真コンクールでは、上記「最優秀賞」1点のほか、優秀賞が5点選ばれました。

選ばれた作品は、「[ノンフレーム工法 HP](#)」

<http://www.non-frame.com> よりご確認いただけます。

また、来年も（第15回ノンフレーム工法写真コンクール）の開催を予定しております。どしどし、ご応募お待ちしております。応募については、来年（平成29年）2月頃にホームページ上に案内を掲載予定です。